

私の留学体験記

広島県立府中高等学校 2年 奥田 華子（おくだ はなこ）

留学期間 平成30年3月24日 ～ 平成30年4月8日（16日間）

留学先 ミリラニ高校（ホノルル，アメリカ合衆国・ハワイ州）

私の初めての海外は、ハワイ。留学が決まったときは、期待よりも不安の方が大きかったです。なぜなら、家族がいない所で二週間も過ごすなんて想像がつかなかったからです。

ハワイに到着して、ホームステイ先の家族の方々と対面しました。家族の皆さんがとても明るく陽気だったので、私のそれまで抱えていた不安も消えていきました。そして、私は「何を楽しむか、何を留学から学ぶのか」について考えるようにしました。

まず私が楽しみたいと思ったのは、姉妹校での学校生活でした。せっかくのチャンスなので、存分に楽しもうと思いました。学校に行って驚いたのはその自由さです。授業中に思い思いに発言したり、行動したりする生徒の姿にはびっくりしました。また、先生方がとても気さくで、どの授業も楽しく、言葉があまり聞き取れなかった私でもその場の雰囲気を楽しむことができました。特に、ブラスバンドの授業を楽しみました。ホストスチューデントも私も楽器の演奏ができるため、私は合奏に参加させてもらいました。合奏中も和やかで、私もいつも以上に演奏を楽しめました。それと同時に、国が違っても音楽を楽しむ気持ちは同じだということを知ることができ、とても嬉しかったです。

そして、私が留学から学んだことは、「恥ずかしがらずにやってみること」です。私が抱えていた不安の一つが、「うまく英語が話せるのだろうか」ということでした。間違えたり、言葉に詰まったりすると恥ずかしいため、最初の頃は少し混乱しました。それでも、自分で何とかして伝えようとしなければ相手に何も伝わりません。だから、英語を話すときには、間違っても少々詰まってもいいから焦らず、落ち着いて話すようにしました。相手も私が英語をうまく話せないのを分かってくれているので、ゆっくり聞いてくれるし、話してくれます。このように助けられながら、ハワイでの生活が一週間過ぎた頃には、日常会話だけでなく、友達同士するような話やちょっとしたジョークも理解できるようになりました。しかし、ホストスチューデントが他の友達と話をしている内容を聞き取ろうとした際はリスニングの問題よりもスピードが速く、うまく聞き取れませんでした。このことから英語の勉強への意欲は高まりました。もっとたくさん勉強して、積極的に話をしてみたいと思うようになりました。

私はこの二週間、ハワイでホストファミリーの皆さんとともに、一生忘れられない経験をすることができました。最初は不安でも、頑張ってみれば意外とうまくいくこともありました。この留学で学んだことを生かし、英語だけでなく、いろいろなことを頑張りたいと思います。ハワイへ留学に行くことができ、本当に幸せでした。

